

協働時代

ホップ～ステップ～ネットワーク

岐阜市NPO・ボランティア協働センター

〒500-8875 岐阜市柳ヶ瀬通1丁目12番地(岐阜中日ビル2F)

TEL & FAX (058) 264-0011

[E-Mail] vorabi@fine.ocn.ne.jp [URL] http://www16.ocn.ne.jp/~kyoudou/

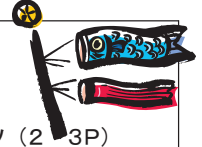


第26号

2011年
4月20日
発行

紙面

- 市民活動支援事業提案募集 (1P)
- 市民活動支援事業報告会 (2P)
- 災害ボランティアについて (3P)
- 助成金の申請書作成とプレゼンのコツ (2-3P)
- NPOイベント情報 (4P)



～元気なぎふ応援プログラム～

平成23年度市民活動支援事業

事業提案を募集します

「元気なぎふ応援プログラム」では、市民のみなさんの活動を応援する協働のまちづくりのメニューを用意しています。今年度も、メニューのひとつ「市民活動支援事業」の助成対象事業を募集します。市内における地域社会の課題解決を目的として、市民の皆さん自らが企画・実施する事業を支援します。

募集期間 平成23年4月1日(金)～5月15日(日)

補助内容 事業費の3分の2以内 20万円まで

応募資格 岐阜市内に在住、在勤、在学する人が過半数を占める5人以上のグループ

申し込み 申請書を岐阜市NPO・ボランティア協働センターまで提出
申請書はホームページからもダウンロードできます

市民活動支援事業の募集に関する説明会を開催します。

応募をお考えのみなさんは、お気軽にご参加ください。

開催日：平成23年4月22日(金) 18:30～20:00

5月7日(土) 13:30～15:00

場所：岐阜市NPO・ボランティア協働センター

平成22年度助成対象事業の活動より



「バスに乗ろう！」
移動困難者の移動の確保に対する研究会



「AED無料講習会」
NPO法人 ゆうき救命の会



「マナーアップキャンペーン」
NPO法人 長良川環境レンジャー協会

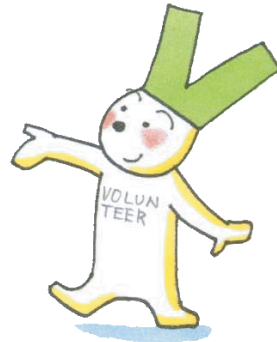
平成22年度市民活動支援事業報告会

報告

助成対象に選ばれた19団体が、さまざまな分野で取り組んだ事業の報告を行いました。事業によって得られた成果や今後の課題などを発表し、審査委員からはそれぞれの活動に対する講評がありました。最後に審査委員長から「助成金が有意義に使われて良かった。ふだん市民活動団体が交流できる機会は少ないが、多様な団体が一堂に会して成果を報告することでヒントをもらえる気がする。この場を有効に使い、活動に活かしてほしい。」との全体講評がありました。



報告の後、交流会を開催しました。活動報告を聴いて、それぞれの団体の良かった点を発表してもらい、その後自由に交流しました。



災害ボランティアについて

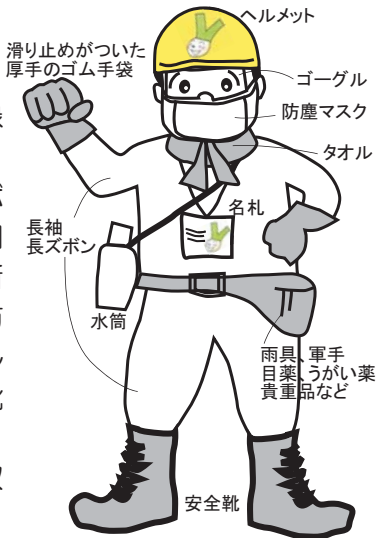
東北地方太平洋沖地震により被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

災害の際には被災地に災害ボランティアセンターが設置され、被災者支援やボランティア活動支援に力を発揮しています。東日本大震災でも各地に災害ボランティアセンターが設置されています。

また岐阜市では、当センターと岐阜市社会福祉協議会が、災害ボランティア登録の窓口として、ボランティアしたい人の相談を受けています。

震災から1カ月が過ぎたころから、県外からの個人ボランティアを受け入れるボランティアセンターもいくつか出てきました。状況は毎日変化しているので、全国社会福祉協議会のホームページ「被災地支援・災害ボランティア情報」などで最新の情報を確認されることをお勧めします。被災地でボランティア活動をしてきた方からは、現地に出かける際の注意事項が寄せられています。防塵のためゴーグルが必要なこと、唇がとて荒れるのにリップクリームは手に入りにくいこと、長靴ではなく安全靴を用意することなどです。

ボランティア活動は、個人の自己責任で行うものです。行く前には十分に情報収集し、安全の確保を心がけてください。



岐阜市社会福祉協議会の前川卓寛さんにお聞きしました

県下社会福祉協議会被災地派遣職員の一員として、3月28日から1週間、岩手県大槌町の災害ボランティアセンターで運営支援活動をしてきました。

センター運営の中で1番難しかったことは、活動者の「やりたいこと」と現地で「やってほしいこと」とのマッチングです。ありがたいことに、「炊き出し活動をしたい!」というボランティア団体からの問合せはたくさんいただけたのですが、「家財の運び出し」や「泥だし」といった活動への協力者はなかなか集まらず、現地からの情報発信の大切さを思い知らされた1週間でもありました。

また、現地では情報が錯綜しており、お互いの信頼関係が構築されにくい中で活動をしていくため、行き違いが起きることもあります。そういった状況を防止するためにも、活動する前には、現地の災害ボランティアセンターにお立ち寄りいただくをお願いいたします。(岐阜市社会福祉協議会 地域福祉推進グループ 前川 卓寛)

助成金の申請書作成とプレゼンのコツ

やりたい事業があっても資金のメドが立たなくて実現できない。助成金の申請をしたいけど、いざ記入となると難しくそうで怯んでしまう。申請書類の作成は出来そうだが、プレゼンが苦手...などなど、助成金の申請に対する悩みは尽きません。やりたい事業のためにも一歩前へ！自分たちの活動にぴったりの助成金獲得に挑戦してみましょう！！



★申請書作成のポイントは「姿勢」!

自分たちがやりたいこと⇒解決したい課題
自分たちが書きたい!言いたい!⇒助成する側が知りたい、聞きたいこと
wants から needs へ!発想の転換が必要です。

- ①申請書の書式を守る。
書式には助成する側のこだわりがあるので逸脱はマイナス効果。
- ②文章力は不必要。
申請書はエッセイではない、箇条書きで要点を簡潔に記述。(審査員は短時間で申請書を読み込まなければならない)
- ③平易な表現を心がける。(専門用語の羅列などはNG!)
- ④解決策と実現性を具体的に記述。(問題や課題、思いの記述だけではだめ)
- ⑤企画の筋道と根拠のある数字を記述。(「問題→原因分析→解決方法」を明確に)
- ⑥団体の情報は正確に(ありのまま)に記載。(パートナーとしての信用獲得には必須)
- ⑦予算書は算出根拠を明確に。(いまだき〇〇1式〇〇万円では通らない。対象になる経費と、ならない経費の確認)
- ⑧事業内容、予算書、スケジュールの連動性を確認。
- ⑨添付資料はほどほどに。(添付資料はあくまで添付、大量の添付資料はマイナス効果も)
- ⑩書き終えたら必ず読み合わせをする。(誤字脱字、内容の推敲を複数の目で)

※締め切り期日には余裕を持つ。
※助成金申請を団体内部で必ず共有する。



★プレゼンテーション成功のポイントは「気の持ち方」!

プレゼンテーションの語源は「プレゼント」。発表する側にとっても、審査する側(助成する側)にとっても「良い時間、良い情報、良い情熱」共有するすばらしい機会です。

- ①プレゼンの要件を事前に把握する。
発表時間(発表と質疑の時間構成)、発表方法、審査基準など、要件把握は対策の一步。
- ②伝わるプレゼンに共通する要因をつかむ。
分かりやすい(分かりやすい=共感を得やすい。水戸黄門形式で、シンプルに)
リアリティーがある(リアリティー=信憑性。現場の活動や実際の体験談など)
ストーリーがある(変化や成長の道のり、プロジェクトXを見習おう)
親近感がある(体験談や失敗談で共感を引き出す)
意外性がある(意外な関係性、意外な切り口の提示など)

プレゼンテーションは、自分たちの活動を知ってもらえる絶好の機会です。しゃべり方が下手でもポイントが押さえられていれば大丈夫。自信を持って臨みましょう!!

≪平成20年度いきいきセミナー CANPAN 荻上健太郎氏資料より抜粋≫

※当センターのホームページでは、各種助成金の紹介をしています。参考にしてください。



岐阜市市民活動支援事業公開企画コンペの様子



NPOイベント情報



情熱倶楽部セミナー

「今、すべきことは何だろう」

セミナーに参加して、あなたの就職活動を見直してみませんか。現状の悩み・不安に対して、人事担当経験10年の担当者が個別にアドバイスを差し上げます。

日時 5月22日(日)14:15～15:45 場所 じゅうろくプラザ 研修室3

対象 就職活動中の学生・1～3年生で就職に関して意欲の高い方

内容 あなたにとっての良い会社とは / あなたに「できること」は何 / あなたの「誰にも負けない能力」は何 / あなたの自分軸を言語化してみましょう / 私の宣言 2ストライク3ボール

※参加ご希望の方は下記までお問い合わせください。当日参加も歓迎です。

NPO法人 ジョブキャリ

E-mail: nagai@jobcare.jp (永井 英宜)

夢に向かって進むため、ジョブキャリはあなたの就職活動を応援します！

里山環境保全活動参加者募集!

小雨決行

ながら川ふれあいの森の下草刈りを行います。環境保全活動を体験しませんか。

①ドングリの森下草刈り作業 ②花木の森・野鳥の森下草刈り作業

5月22日(日)9:00～15:00 7月3日(日)9:00～15:00

場所 ながら川ふれあいの森 古津側駐車場集合

参加費 無料

持ち物 健康保険証(写し)、弁当、飲み物、作業に適した服装、軍手、滑らない靴(長靴可)、雨具など(ヘルメット、カマはクラブで用意します)

※活動中のけがについては自己責任でお願いします。

NPO法人 ぎふし森守クラブ

〒502-0908 岐阜市近島 4-1-10

TEL/FAX 058-231-3219 携帯 090-3835-7132 (神山)

チャイルドラインぎふ「受け手」養成講座

「チャイルドライン」は18歳までの子どもがかかる専用電話です。電話のこちら側で子どもたちの声を聴く「受け手」を養成する講座です。子どもたちの想いを受け止め、子どもたちとともに考え、子どもたち自身が決定していけるように伴走する、そんな「受け手」になっていただませんか？

日程 6月12日(日)から8月20日(土)まで全6日間(12コマ)

時間 午前9時半～12時半 午後1時半～4時半

会場 コロムビア・ファッション・カレッジ (岐阜市竜田町1-7-1)

受講料 一般32,000円・学生27,000円(いずれも昼食代込み・分割納入可)

※1講座3,000円で受講できる講座もあります。詳しくは下記までお問い合わせください。

NPO法人 チャイルドラインぎふ

TEL 080-1550-6050

E-mail childlinegifu@gmail.com

ママズフェスタ2011

ママズフェスタは、ママの好きなもの、役立つものが集まるイベントです。ハンドメイドマーケットやワークショップで楽しんでください。子育て情報ブースもあります。

日時 5月2日(月)・6日(金)10:00～17:00

場所 モレラ岐阜1階スノープラザ・イベントホール

ハンドメイドマーケット、ワークショップ、情報紹介コーナーなどの出店者も募集しています。詳しくはお問い合わせください。

出店参加費 1ブース1,000円～

NPO法人 クローバ!

携帯 090-6644-7792 (島田)

E-mail: kirattomama@gmail.com

生ごみは立派な資源です ダンボールコンポスト講座 アパート住まいでもできる生ごみのたい肥作り!

家庭から出る生ごみを、ダンボールコンポストでたい肥にできます。約60kg(約3ヶ月分)処理できます。どの家庭でも気軽に始められます。

日時/場所 ①5月16日(月)10:00 / ふれあいの家長良(長良福光 2658)
②5月21日(土)13:30 / ハートフルスクエア-G
③6月18日(土)13:30 / ハートフルスクエア-G
④6月20日(月)10:00 / ふれあいの家長良

参加費 700円(「たい肥つくりのすすめ」冊子代を含みます)

NPO法人 仕事工房ポポロ

TEL 058-337-0701 FAX 058-337-0728 (担当: 豊田・岩下)

E-mail t6kky8ge@wh.commufa.jp

引越しました

NPO法人 グッドライフ・サポートセンター

子育てや介護の援助をしてほしい人、援助ができる人をつなげる事業を行っています。住み慣れた地域で安心して子育てができて、豊かな老後が過ごせるよう活動している団体です。4月1日より、新しい場所で事業展開しています。

〒502-0882
岐阜市正木中1-1-1カワボウビル3階
TEL: 058-295-3420 FAX: 058-295-3420
開所日: 月曜日～金曜日 9:00～17:00
土曜日 9:00～12:00
土曜日午後・日曜日祝日・年末年始が
お休みです



編集後記

◇東北地方太平洋沖地震が、今も悪夢であってほしいと思いますが・・・私は、今何ができるか自問自答しながらやれることを継続してやっていきたいです。(青木)

◇今回の震災で突然の災害への備えの大切さや重要性を感じてみられるのではないのでしょうか。地震に備えるのも大切ですが、まずは今年6月1日から義務化される火災警報機の設置はお済みでしょうか?突然への備えをお忘れなく。(坪内)

◇この4月に引越しました。その地域ごとで温かい活動が行われており、新たな土地での不安な気持ちをほっとさせてくれます。その姿を見習って、日本全体があたたくなるよう精一杯がんばりたいです。(松野)

◇春になると桜が咲く。当たり前の自然の移り変わりが、とても有難いことだと感じる。生かされていることに感謝。(岩月)

◇掘りたての筍を戴いた。いつもと変わらぬ春の恵みを美味しくいただきながら、被災された方々を思い胸が痛む。心よりお見舞い申し上げます。(坂本)

◇桜も終わり、新緑がきれいな季節がやってきました。寒い冬を越えて新しい季節に葉を広げていくように、いろいろな人たちが抱く「思い」をサポートしていければ、と思います。(野尻)

◇以前から気になっていた「ヨモギの炊き込みご飯」を、沖縄料理「フーチパーシュー」を真似て作った。米粒一つひとつに沁みだ力強い香り、美味しくクセになる味、元気をもらった。(長谷川)

◇東日本大震災で痛ましい災害に遭われたのにも負けず、復興に対する強い気持ちを知る度、忍耐強い底力に敬服しています。先の長い応援を考えていきたい。(藤本)

忠節橋通り 金華橋通り 長良橋通り

岐阜市役所

柳ヶ瀬通

岐阜中日ビル

岐阜市NPO・ボランティア協働センター

〇ぎふまちづくりセンター

〇文化センター

〇徹明町交差点

名鉄岐阜駅

UR岐阜駅

ハートフルスクエア-G
岐阜市生涯学習センター
生涯学習・ボランティア相談コーナー

開館時間 正午から午後9時(日曜日は午後7時まで)

休館日 毎週木曜日・年末年始(12/29～1/3)